One MIZUHO

## みずほ中国政策ブリーフィング

2018年2月26日

# 品質保証体系の構築・強化による全面的な品質管理の促進に関する意見

アジア調査部中国室研究員

#### 劉家敏

03-3591-1384

jiamin.liu@mizuho-ri.co.jp

## 【要点】

- 中国国務院は、2018年1月26日に「品質保証体系の構築・強化による全面的な品質管理の促進に 関する意見」(中国語名「关于加强质量认证体系建设促进全面质量管理的意见」、以下「意見」) を発表した。
- 2017年9月発表の「品質向上行動の実施に関する指導意見」では、2020年までに①製品・プロジェクト・サービスの品質向上、②バリューチェーンの高度化等を含めた産業発展の質的向上、③ 地域の品質水準の全体的向上、④計量・標準・検査・測定・認証・認可等を含めた国家品質関連インフラの整備と効果的な利用の促進が目標と設定されている。品質向上行動の着実な実施に欠かせない国家品質関連インフラの整備を促進するために発表されたのが、この「意見」である。
- 「意見」では、3~5年間の努力を通じて法律・標準・組織・監督管理・公共サービス・国際協力と相互承認が整った品質認証体系を整備するとの目標を設定した上で、6大対策が示された。具体的には、①品質管理に係る先進的基準・方法の普及促進(品質管理ツールの革新、先進的品質管理基準・方法の応用・普及、政府の品質管理方式の転換)、②品質管理体系のグレードアップ行動の全面的実施(品質保証体系・認証制度のアップグレード、品質認証結果の活用)、③品質認証制度の改革・革新の深化(強制認証制度の整備と自主管理認証制度の革新、認証機関の許認可手続きや検査・測定機関の資格認定手続きの簡素化・規範化)、④認証活動における途中・事後監督管理体制の構築(認証の監督管理体系の構築とその監督管理・奨励・制約メカニズムの革新、認証機関・職員の責任強化)、⑤検査・測定・認証に関連するサービス業の育成・発展促進(良好な産業発展環境の形成促進、業界団体の改革推進、業界全体の総合的なサービス提供能力の向上)、⑥品質認証の国際協力と認証結果の相互承認の深化(認証・認可の国際協力メカニズムの構築、認証関連ビジネスの海外進出加速とその国際影響力の強化等)、がある。
- 「意見」では、目標達成のための組織・政策保障を強化する取り組みも示された。例えば、組織・ 総合保障体制の強化、宣伝による誘導力強化、政策実施の推進等が挙げられた。





## 【構成(概要)】

「品質保証体系の構築・強化による全面的な品質管理の促進に関する意見」 (国発[2018]3号)

成立日:2018年1月17日、発表日:2018年1月26日

- 1. 指導思想・基本原則・主要目標:「品質強国」戦略と品質向上行動の実施に関する全体方針に基づき、先進的国際品質管理基準・方法の応用により、統一的な管理、共同実施、国際的に通用・相互承認が可能な、権威・公信力のある品質保証体系を構築し、産業発展と改革・革新の促進、全面的な品質管理の強化、製品・プロジェクト・サービスの品質向上等を推し進めていくとの指導思想の下、統一的な管理とトップレベルデザイン、市場主導と政府誘導、改革の深化と革新的発展、奨励・制約と多元・共同的な管理を基本原則とし、3~5年間の努力を通じて法律・標準・組織・監督管理・公共サービス・国際協力と相互承認が整った品質保証体系を整備する。
- 2. 品質管理に係る先進的基準・方法の普及促進:品質管理ツールの革新(全面的な品質管理・シックスシグマ・リーンマネジメント等を含めた先進的国際品質管理ツールの積極的な利用等)、先進的品質管理基準・方法の応用・普及(新版品質管理体系・基準の普及促進等)、政府の品質管理方式の転換(品質意識の向上、品質関連インフラの整備強化等)。
- 3. 品質管理体系のグレードアップ行動の全面的実施: 品質保証体系・認証制度のアップグレード版 への移行(新版IS09001品質管理体系等の先進的国際基準・方法の応用による認証基準の厳格化等)、品質認証結果の活用(市場調達・業界管理・行政監督管理等での認証結果の利用等)。
- 4. 品質認証制度の改革・革新の深化:強制認証制度の整備と自主管理認証制度の革新、認証や検査・ 測定に係る行政許認可と業界評価制度の整理整頓、認証機関の許認可手続きや検査・測定機関の 資格認定手続きの簡素化・規範化。
- 5. 認証活動における途中・事後監督管理体制の構築:認証の監督管理体系の構築とその監督管理・ 奨励・制約メカニズムの革新、認証活動に対する監督管理の強化、認証機関・職員の責任強化。
- 6. 検査・測定・認証に関連するサービス業の育成・発展促進:良好な産業発展環境の形成促進、業界団体の改革推進、業界全体の総合的なサービス提供能力の向上。
- 7. 品質認証の国際協力と認証結果の相互承認の深化:認証・認可の国際協力メカニズムの構築、検査・測定・認証市場の開放度向上、認証関連ビジネスの海外進出加速とその国際影響力の強化。
- 8. 組織・政策保障の強化:組織・総合保障体制の強化、宣伝による誘導力強化、政策実施の推進等。
- \*中国語全文は、http://www.gov.cn/zhengce/content/2018-01/26/content 5260858.htm から入手可能 (2018年2月26日アクセス)

DJ -

●当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断にてなされますようお願い申し上げます。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。なお、当社は本情報を無償でのみ提供しております。当社からの無償の情報提供をお望みにならない場合には、配信停止を希望する旨をお知らせ願います。